

# 競技注意事項

## 1. 競技規則について

本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則ならび本大会規定によって行う。

## 2. 競技者の招集について

①招集は競技場東出入口付近とする。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始25分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始40分前	競技開始30分前

③2種目に出場し、競技時間や招集が重なっている場合は、事前に競技者係が準備した多種目同時出場届を提出すること。

④リレーについて。

タイムレース決勝はオーダー用紙を記録室に招集開始60分前までに提出し、招集場で招集をうける。オーダー用紙提出後、提出〆切り時刻までであれば、変更して再提出することができる。

## 3. 競技運営について

①スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手は1回で失格とする。スタートにおける不適切行為は、競技規則第162条5を適用せず「注意」とどめる。

②トラック競技はすべてタイムレース決勝とする。

③フィールド競技の走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投は3回の試技で順位を決定する。

④フィニッシュ後、ただちに決勝点に戻り、審判員の指示があるまでレーンにとどまる。

⑤決勝順位、記録等は競技場西出入口付近に掲示する。

⑥天候により競技種目の日程の変更をすることがある。

## 4. ナンバーカードについて

①競技者は、競技中、胸と背に2枚のナンバーカード(20×25cm・数字の太さ1.5cm)をつけなければならない。ただし、跳躍競技を除く。

②100m、200m、ハードル、及び4×100mRのアンカーは腰ゼッケンを使用する。

## 5. フィールド競技について

①走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技			
走高跳	男子	1m30	1m35～1m60	5cmずつ	1m63以降	3cmずつ
	女子	1m15	1m20～1m45	5cmずつ	1m48以降	3cmずつ
棒高跳	男子	1m80	2m00～2m60	20cmずつ	2m70以降	10cmずつ

②次の競技については、以下の記録に達しない場合は計測しないことがある。

※天候・その他の都合で計測ラインを変更することがある。

	走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投
男子	4m80	————	7m00	————
女子	4m00	————	7m00	————

## 6. 表彰について

①各種目第3位までに賞状を授与する。

②学校対抗の得点は1位8点、2位7点～8位1点とする。

③男女別に、学校毎に得点を集計し、学校対抗戦とする。同点の場合は、1)各種目1位の多い方、2)各種目2位の多い方を上位校とする。

## 7. 競技場使用について

①準備運動(ウォーミングアップ)は野球場(多目的グラウンド)で行う。投てき練習は、指定された場所でメディシンボールのみ使用を認める。

②本部前の通行は禁止とする。

③体育館の使用は禁止とする。

④貴重品の管理は各自の責任を持って行い、ゴミは各自で持ち帰ること。

## 8. その他

①『西宮市』に暴風・大雨・洪水警報のいずれかが午前6時現在に発令されている場合は開催を見合わせる。ただし、午前10時までに解除された場合は時間を遅らせて実施する場合がある。